

ICT活用工事に係る3次元起工測量等の作業単価について（R06.4.1改定）

1. 作業単価を設定する項目

ICT活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

- ① 3次元起工測量（UAV）、3次元起工測量（TLS）
- ② 3次元設計データ作成（工事1）、3次元設計データ作成（工事2）
- ④⑤ 3次元出来形管理（UAV）と3次元データの納品、3次元出来形管理（TLS）と3次元データの納品

※原則、3次元起工測量、3次元出来形管理はUAVによる航空写真測量によるものとする。なお、現場条件等から協議によりTLSを用いることができる。（ICT活用工事の手引きP10を確認すること。）

※計測対象範囲については、適切に設定すること。

※②3次元設計データ作成（工事1）は道路土工を含み変化点において新たに横断面を作成する必要がある場合、3次元設計データ作成（工事2）は（工事1）に該当しない場合に使用する。

2. 実施単価の算出方法

表1の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n単価」} + [\{ \text{「(n+1)単価」} - \text{「n単価」} \} \times (x - n)]$$

x：実施面積（ha）

n：実施面積「x」の整数

※ただし、実施面積が1ha未満の場合は「1ha単価」とする。

表1：各面積実施時の作業単価（円）

n	①3次元起工測量（UAV）	①3次元起工測量（TLS）	②3次元設計データ作成（工事1）	②3次元設計データ作成（工事2）
1ha	824,900	1,065,000	788,200	621,100
2ha	991,000	1,535,000	945,800	680,000
3ha	1,261,000	1,716,000	1,105,000	778,000
4ha	1,565,000	2,101,000	1,263,000	875,000
5ha	1,866,000	2,452,000	1,562,000	969,000
6ha	2,165,000	2,834,000	1,603,000	1,154,000
7ha	2,464,000	3,205,000	1,764,000	1,336,000
8ha	2,758,000	3,551,000	1,893,000	1,516,000
9ha	3,053,000	3,994,000	2,317,000	1,696,000
10ha	3,346,000	4,438,000	2,317,000	1,873,000

【裏面に続く】

n	④3次元出来形管理 (UAV)と⑤3次元データの納品	④3次元出来形管理 (TLS)と⑤3次元データの納品
1ha	807,800	1,152,000
2ha	1,124,000	1,512,000
3ha	1,124,000	1,708,000
4ha	1,220,000	1,868,000
5ha	1,423,000	2,258,000
6ha	1,753,000	2,604,000
7ha	2,192,000	2,824,000
8ha	2,563,000	3,068,000
9ha	3,389,000	3,453,000
10ha	3,389,000	3,697,000

(例) 実施面積1.2haの3次元起工測量(UAV)の場合

$$\begin{aligned}
 & \text{1ha単価} \qquad \qquad \qquad \text{2ha単価} \qquad \qquad \qquad \text{1ha単価} \qquad \qquad \text{実施面積} \quad \text{整数} \\
 \text{実施単価} &= 824,900 + (991,000 - 824,900) \times (1.2 - 1) \\
 &= 824,900 + 166,100 \times 0.2 \\
 &= 824,900 + 33,200 \\
 &= 858,100 \text{ (円)}
 \end{aligned}$$

3. 昨年度からの変更点

令和6年度単価は各プロセスいずれも諸経費(現場管理費、一般管理費)を含む単価となっている。令和5年度単価までは現場管理費率、一般管理費率の対象であったが、令和6年度単価は現場管理費率、一般管理費率のいずれも対象外となるので注意すること。